

人口総数	75,503	世帯数	21,941
男	36,035	面積	16.07km ²
女	39,468		

報新あしや

昭和50年 5月5日 第343号

発行所 芦屋市精道町7-6 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 公聴広報課 印刷所 オール出版印刷 毎月2回5日20日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可 (定価2円)

芦屋市民憲章

わたしたち芦屋市民は

- 文化の高い教養豊かなまちをきずきましよう
 - 自然の風物を楽しみ、まちを緑と花でつつみましよう
 - 青少年の夢と希望をすこやかに育てましよう
 - 健康で明るく幸福なまちをつくりましよう
 - 災害や公害のない清潔で安全なまちにましよう
- (昭和39年5月3日制定)

よりよい環境は みんなの手で

市民連帯を基軸に

住みよきまち、よりよい環境を求める私たちの願いは普遍的なものです。しかし、どういふまちに住みたいかと考えるかは、ひとそれぞれです。

言うまでもなく、私たちは、戦後一貫して、物的な豊かさを求めて進んできました。そして、確かに豊かになりました。いっぽうでは、まちの過密化、自然の減少、公害問題などがおき、私たちの生活をおびやかしてきました。

芦屋市民憲章は、そのような経済発展期の昭和三十九年に、市民の総意によって、よりよいまちづくりをすすめていくべき規範としてつくられたものです。この憲章の精神は、物から心へ、開発から自然保護へと近時の世相から考えますと、私たちのまちづくりの基本として、いままでと変わらぬものと見えます。と同時に、新しい時代にふさわしい意味づけをしていくことも必要だと思えます。(芦屋市民憲章は一段左に掲載)

市長に松永氏

新市議30人もきまる

投票率 62%

四月二十七日、市長選挙および市議会議員選挙が行なわれた結果、市長には、松永精一郎氏(六十一才)が選ばれました。また、市議会議員には、次の三十人のかたがたが選ばれました。今回の投票状況は、有権者五万一千三人、投票者は市議会議員選挙三万二千三百二十二人、市長選挙三万二千三百二十二人、投票率はいすれも、六二・八パーセントでした。(五十音順、敬称略)

【青山 一夫】58才 無所属 現	【小田 護】61才 民社党 現
【若宮町五二】一 当選一回	【南宮町一七】四 当選四回
【井伊 治郎】64才 無所属 現	【加藤信之介】52才 民社党 現
【岩園町三三】一〇 当選二回	【精道町九一】三二 当選六回
【今村 恵子】64才 共産党 現	【城所 孝明】49才 公明党 現
【翠ヶ丘町二一】八 当選六回	【前田町五二】六 当選三回
【内田 勇】66才 自民党 現	【久保平右衛門】65才 無所属 現
【親王塚町三三】七 当選二回	【東芦屋町一三】五 当選二回
【遠藤 順治】58才 無所属 新	【久堀 幸雄】58才 無所属 現
【六龍荘町三一】一 当選一回	【茶屋町一〇】一〇 当選七回
	【南宮町二一】六 当選三回

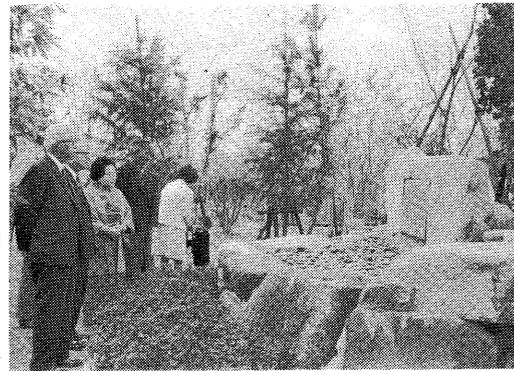
【極楽地勝彦】59才 無所属 現	【福原 芳雄】62才 社会党 現
【岩園町三九】一 九 当選四回	【朝日ヶ丘町二二】四九 当選四回
【下川 満】72才 無所属 現	【細川 哲也】33才 共産党 現
【山手町二一】一八 当選四回	【呉川町一〇】一〇 当選二回
【城 純二】38才 無所属 現	【細谷 友七】58才 無所属 新
【大原町八一】一八 当選二回	【若宮町六九】九 当選一回
【本住 捨次】49才 公明党 現	【松井 春彦】53才 無所属 新
【精道町四一】四〇 当選三回	【三三町一三】七 当選一回
【竹下 勝文】48才 無所属 新	【港 政雄】52才 公明党 新
【大東町二二】三三 当選一回	【精道町二一】五 当選一回
【都賀 省三】38才 無所属 現	【宮川 耕二】41才 共産党 新
【呉川町四一】一八 当選二回	【三三町一八】一 一 当選一回
【中島 富蔵】74才 無所属 現	【村上 邦雄】65才 無所属 現
【清水町三一】一 当選三回	【朝日ヶ丘町二二】一五 当選三回
【西村 清史】62才 無所属 現	【山口良之助】33才 無所属 現
【茶屋町二二】一六 当選一回	【山崎町一八】一三 五 当選三回
【野村 恒義】72才 自民党 現	【山村 哲男】41才 無所属 新
【伊勢町七二】五 当選三回	【西山町一〇】一〇 当選一回
【久瀬 雅雄】43才 社会党 現	【山本 栄二】62才 無所属 現
	【大原町五一】二〇 当選五回

ノースロップの森

緑の恩人 記念碑つくる

市では、このほど朝日ヶ丘町の山麓公園の一角に、日本で初めて学校植樹を教えた「緑の恩人」ノースロップ博士をしのんで、記念碑をつくり、その除幕式をさる十二月に行ないます。

同公園には、さる四十七年十月市内呉川町にお住まいで、二十数年間緑化運動に取り組み、緑樹約八十本、モミジ、イチョウなど落葉樹約四十本などを植え、ノースロップの森」と名づけました。そして、昨年十二月、再度同氏から緑化に百万円の寄付を受け、アラカシ、モチ、シイノキ



完成した記念碑と久我さん(手前)

〈碑文〉

アメリカの教育家ノースロップ博士(1898年没)は、自然を愛し、木を植えることが、子供の性格をつくるうえに良い影響を与えるという考えのもとに、植樹運動の普及に努め、明治28年には78才の高令にもかかわらず来日され全国にこの運動を広められた。第2次大戦後、日本では、「緑の週間」が始まり、植樹行事も年ごとに盛んになるにつれ、ノースロップ博士の業績をあらためて認められるようになってきた。芦屋市では、「緑ゆたかな美しいまちづくり条例」をつくり、全市公園化を目指すにあたって、この朝日ヶ丘の一角に市木くろまつをはじめ、多数の木を植え、博士をしのび「ノースロップの森」と名づけた。昭和48年4月1日 芦屋市

憲法講座を開設

ことしは、国際婦人年です。この機会に、婦人の地位の現状を考察するとともに、婦人自身の手で解放するために何をなすべきかを語り合います。

◎講師：弁護士 北村春江氏
◎受講料：無料
◎日時：五月二十九日(七月三日) 午後七時～九時
◎場所：市民センター(公民館) 第三階大会場

五月三日は、憲法記念日です。毎年五月一日から七日まで憲法週間と定め、全国いっせいに各地でいろいろな記念行事が行なわれます。市においては、次のとおり、特設人権相談室を開設します。人権問題でお困りの方は、ごえんりやなくおこしください。秘密は厳守します。

▼とき：五月十三日(火) 午前十時～午後三時
▼ところ：市役所分庁舎第三階大会場

六甲クロガネモチ

「六甲クロガネモチ」は、昭和九年、天然記念物に指定された、モチの木として、松江市の千鳥城のものと日本二大巨木と言われている。しかし、昭和三十年ごろから、寿命がきたのか、カイガラ虫がついたが原因で枯死寸前の状態となっていた。当時、市、県関係者、植物学者などが回生策を考えたが、手遅れとなり、昭和三十三年四月指定解除となり、枯死の巨木は強風などで倒壊の危険もあり切り倒された。昭和四十二年、遺跡地(昭和初期に朽木順作氏が家屋の新築のため、基礎をほり返したところ、瓦および柱の穴と思われるものが出現し、氏は「長年それらを所有しておられたが土地を売られたときに、氏は遺瓦いっさいを市に寄贈された。現在、寄贈

ありし日の名木

また、現在、右の写真は碑文だけが残っているが、「潮見の松」と呼ばれ、六十七百年はたつたと言われ、ちぬの海は潮見の松に登ると沖の汐を望むことができたという伝説がある。しかし、昭和三十年ごろから、寿命がきたのか、カイガラ虫がついたが原因で枯死寸前の状態となっていた。当時、市、県関係者、植物学者などが回生策を考えたが、手遅れとなり、昭和三十三年四月指定解除となり、枯死の巨木は強風などで倒壊の危険もあり切り倒された。昭和四十二年、遺跡地(昭和初期に朽木順作氏が家屋の新築のため、基礎をほり返したところ、瓦および柱の穴と思われるものが出現し、氏は「長年それらを所有しておられたが土地を売られたときに、氏は遺瓦いっさいを市に寄贈された。現在、寄贈



(3)

第28回芦屋雨展

作品募集

▼出品数 一種目三品以内
▼出品料 一種目五百円
▼会場 芦屋市民センター(公民館・市民会館)
▼主催 芦屋市美術協会・芦屋市教育委員会
▼問合せ 市民センター(業平町八十二号、電話四九九六)

▼会期と種目 ①前期・六月十一日(洋画彫刻その他) ②後期・六月十七日、後一時~四時三十分

第24回 業平祭

▼日時 五月二十五日(日)午後一時~四時三十分
▼会場 市民センター(公民館・市民会館)
▼内容 講演「歌物語の成立」(日本画、写真、彫刻、デザイン) 講師は東郷人クラブ代表 阪口保氏その他他歌詠朗読公募「初夏雑詠」選歌など

▼主催 芦屋短歌協会
▼業平祭に先立ち、献詠歌、初夏雑詠を募集します。

公募歌募集

▼送り先 工登美子(芦屋教室発表会(無料)) 12月13日:市業平町三十七)まで
▼出品料 一種目五百円
▼会場 芦屋市民センター(公民館・市民会館)
▼主催 芦屋市美術協会・芦屋市教育委員会
▼問合せ 市民センター(業平町八十二号、電話四九九六)

▼会期と種目 ①前期・六月十一日(洋画彫刻その他) ②後期・六月十七日、後一時~四時三十分

去勢、避妊手術を

犬・ねこに

市では芦屋市獣医師会のご協力を得て、去勢・避妊手術を奨励しています。この手術には市が補助金を出しています。あなたが飼っている犬やねこが不用なこ犬、こねこを産まないよう、去勢・避妊手術をしてやりましょう。

▼お申込み:はんこを持って、

市役所の電話は①2121番

26日(月)午後1時30分~3時、判定とBCG接種を行ないます。申込み用紙は予防接種つづりにあります。母子手帳もご持参ください。料金は無料。ポリオ、はしか、種痘など生菌ワクチン接種後4週間、その他の予防接種後2週間経過していないと受けられません。

市市民税コーナー

市民のお問合せから

問 私は、昭和四十九年二月に夫と死別し、以後婚姻しておりませんが、不動産収入で生活しておりますが、税の面でなにか優遇措置はないのでしょうか。

答 寡婦控除が受けられます。寡婦とは、夫と死別または離別し以後婚姻していない人で、扶養親族のある人のほか、前年中の所得金額が三百円以下の人は(夫と死別または死不明した場合に限る)扶養親族がいなくても、寡婦控除が受けられます。

大型ごみの収集

5月の収集予定

7日(水) 岩園町
8日(木) 朝日ヶ丘町
14日(水) 六麓荘・翠ヶ丘町
15日(木) 松ノ内・船戸・業平町
21日(水) 楠・清水・前田町
22日(木) 大原町
28日(水) 津知・川西・上宮川町
29日(木) 浜芦屋・松浜・平田町

6月の収集予定

4日(水) 平田北・公光・大榎町

建築士の講習会

2級建築士の受験講習会を開きます。建築に関して満7年以上の実務経験者で受講料は20,000円。定員80名で5月15日までに阪神土建労働組合事務所(西宮市津門仁町4-28 ☎0798③2587)へお申し込みを。

燃えないゴミの収集予定

町名	5月	6月
朝日ヶ丘	9	26
伊勢園	3	17
大出	6	21
大出	9	24
大出	12	27
大出	15	30
大出	18	1
大出	21	4
大出	24	7
大出	27	10
大出	30	13
大出	1	16
大出	4	19
大出	7	22
大出	10	25
大出	13	28
大出	16	31
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大出	31	13
大出	3	16
大出	6	19
大出	9	22
大出	12	25
大出	15	28
大出	18	31
大出	21	3
大出	24	6
大出	27	9
大出	30	12
大出	1	15
大出	4	18
大出	7	21
大出	10	24
大出	13	27
大出	16	30
大出	19	1
大出	22	4
大出	25	7
大出	28	10
大		

伸びていく子ども

望ましい子どもへの働きかけ

かけがえない子が、毎日すくすくと成長していく姿を見る時ほど、親にとって幸せなことはいまありません。しかし現実には、子どもに対する苦勞であげられる毎日だと思えます。親の考える理想像と現実の子どもとの間にギャップがあって、なかなか思うようにならぬものがあります。

いまの子どもたちは、私たちの育った社会とは、いろいろな面で違った社会に生きて、今の子どものな影響を受けて育っています。ですから、私たちの子ども時代の経験をもとにして、今の子どもをながめたのでは、とまどう事も多いわけですね。ですから、親の側に立って、子どもを育て、正しく子どもの姿をみとめるべきだと思えます。今回は、現実の社会に生きていく子どもの望ましい姿の一面を考えてみたいと思います。

生命を愛する

毎日の新聞には、交通事故や殺人事件などの記事が絶えませんし、テレビ番組や子どもの週刊誌の中には、他人の生命を傷つける場面が多いようです。生命の尊厳に対する認識をおとすと、同じように求めるつもりはありませんが、このような生活経験をもち、子どもが将来どう育っていくかを考えると、平気で見過ごすことはできません。昔の人が「人間より草木を愛す」といっていましたが、人間だけでなく、動物植物にも生命があります。その動物植物を食べて生きている人間の宿命を認めながらも、今一度生命の尊厳について考えたいものです。それも観念的ではなく、子どもの生活経験の中から具体的なところあげて、子どもの認識を深めていきたいものです。

疑問をもつ

人間は好奇心の動物だといわれます。それが探究心につながって、人間の成長発達をうながすわけですね。幼時には、よく「これなに?」「とかどうして?」とかいう質問が子どもから出てきます。これは、子どもが「どうして?」と疑問をもつことが、好奇心の表れです。最近、便利な道具が増えて、苦勞せずに目的を達することができるようになりました。たとえば「鉛筆削り」一つとっても、穴につっこみさえすれば、簡単に削れます。カマクラにしても、シャッターを押すだけでうつせます。また

若いおかあさんを対象に

幼児教育学級を開設

若いおかあさんを対象として、子どもの発達を心理学の立場から学び、同時にこれからの母親の役割などを考えていきます。どうぞご参加ください。なお、受講中、三才・四才のお子さんを預かりします。

▼とき 六月十三日(来年三月十九日の毎月第一・第二・第三金曜日、午前十時～十二時三十分)

▼ところ 市民センター(公民館・市民会館)

▼内容 知能の意味について、性格の意味について、思考・情緒・社会性についてを中心としたカリキュラム

▼対象と人数 三才・四才(昭和四十四年)

県の婦人生活大学 受講生を募集

自主的な余暇利用や自己開発につとめ、婦人の役割を自覚するとともに、よりよいあそびを築くための実践力を身につけていただく学習の場です。

▼とき 六月中旬～十二月下旬の毎週火曜日

▼ところ 西宮市勤労会館

▼内容 地球と人間の未来、近代百年の女性の生き方、婦人のための経済学など

▼対象 県内に在住、在勤するご婦人

▼受講料 テキスト実費相当額(約二千円)

▼申込み ①申込期間:五月二十日～三十一日、②申込方法:はがきに氏名、年令、郵便番号、住所、電話番号を書いて兵庫県庁生活部生活課婦人生活大学係(郵便番号六五〇、神戸市生田区下山手通り五丁目)へ。お問合せも同係(電話〇七八一三四一七七一、内線四一四九)まで。



教育のページ

五月の光の中で元気がいっぱい遊ぶ子どもたち

最後までがんばる

最近、便利な道具が増えて、苦勞せずに目的を達することができるようになりました。たとえば「鉛筆削り」一つとっても、穴につっこみさえすれば、簡単に削れます。カマクラにしても、シャッターを押すだけでうつせます。また

交通機関の発達で、登山の場でも歩く苦勞がはげます。あまりにも容易に結果が得られるため、結果を求めるまでの努力がはげかたれて、ともすれば、がんばりのきかないなまけ者になる危険がひそんでいます。心身をきたえる努力が人間を成長させるのですから、生活の便利さにおぼれることなく、きたえる場をつくるべきです。そして、結果の如何にあま

自分の考 えをもつ

おびただしい情報のはんらんする世の中に生活していますと、次々と知識がはいってくるので、受け入れることに忙しく、自分のものとして消化するゆとりがなくなります。子どもは自主性とか、主体性とか、強調されながら、現実他人の借り物で生活している場合が多いようです。いたすらに、他人の考えを否定して、ひとりよがりの判断で行動することは慎むべきですが、自分の生活に責任をもち、向上しようとする意識のもとで他人の考えを消化し、自分自身の問題として処理しようとするのが大切です。ほんとうの意味の個の確立が、個人や社会の向上にとって重要な条件になると思えます。

創造する

創造するということは、世間という発明や発見だけではありません。日常生活の中で、ちょっとした工夫が創造に大きくつながります。子どもの身のまわりには、完成されたものが与えられすぎているので、くふうする余地が少ないようです。私たちの子ども時代は、竹とんぼや鉄砲にしても、材料を用意してくふうしながらつくり上げたものです。安易に与えられる喜びよりも、苦勞して自分でつくり上げる喜びがより大きい経験でつくり上げる喜びがより大きい経験

他人のいたみを知る

人間は、自分にかかわる問題には目の色をかえて真剣になりますが、他人の事となると、好奇心や同情心または無関心等の心情が動く程度です。しかし、人間はひとりだけでは生き

いたくこと、自動車や車庫で市内九十六ヶ所を巡回して市民のかたが家の近くで本を借りられるようにすることなど、図書館ではいろいろと努力しています。ぜひぜひご利用ください。

健康を守るため 運動しましょう

【スポーツ講座(どうぞ)】壮年体カテスト:五月十八日(日)午後一時～四時、朝日ヶ丘小学校体育館で。対象は市内在住、在勤の三十才～六十才のかた。参加希望者は、運動のできる服装、体育館用くつを用意して、当日直接会場へ婦人のための体操:五月二十五日(日)午後一時～四時、宮川小学校体育館で。対象は市内在住、在勤の婦人。参加法は体力テストと同様【クラブへのお誘い】▼芦屋ヘルス

からだの不自由なかたには本をお届けします

身体障害者のかたなどで外出できないかたのために、市立図書館ではことしから、ご希望の本をお宅までお届けするようになりました。からだの不自由なかたは、読書に大きな努力が必要ですが、しかしそれだけに一冊の本を読み終えたときの

喜びは、何ものにもかえがたいものがあるのではないのでしょうか。また、家族のかたが直接読んであげること、テレビやラジオにはない人間的なふれあいがあり、生きることへの意欲を育てるのに少しでも役立つのではないのでしょうか。

校園短言

- 【精道中】5月6日～9日家庭訪問、12・14・16日校医検診、13日参観日と三年生父母修学旅行説明会、22・24日中間考査、6月1～4日修学旅行(信州方面)
- 【山手中】5月6日～9日修学旅行(信州方面)
- 【精道小】5月7日参観日、7～9日内科・外科・眼科検診、15日避難訓練、20・22日耳鼻科検診、23日大遠足
- 【宮川小】5月22日校外学習(遠足)
- 【朝日ヶ丘小】5月7日子どもを育てる保護者と教師の会、9日春の遠足、12・16日家庭訪問、27日一・三年生授業参観、29日四・六年生授業参観
- 【精道幼】5月20日歯科医講演、22日を子どもにもたせるべきだと思えます。それは前に書いた、疑問をもつことが大事な条件になると思えます。最後までがんばる、自分の考えをもつ、必要は発明の母」といいますが、子どもに対する過保護は、その創造意欲をおさえる危険があることを考えたいものです。

第10回 あしや山まつり

とき 5月11日(日) 午前11時
(雨のときは18日に)

ところ 芦屋奥池
交通 芦有バス奥池停留所から 徒歩5分

お好きなコースにご参加を
記念ハイキング

コースA 山手幼稚園前(午前8時30分集合)→城山→荒地山→奥池(山まつり会場)→柿谷→阪急芦屋川(午後3時解散)

コースB 山手幼稚園前(午前9時集合)→前山→柿谷→奥池(山まつり会場)→ロックガーデン→阪急芦屋川(午後4時解散)

山まつりの内容

①第1部 式典 ②第2部 楽しい広場/山の歌、フォークソング合唱/軽音楽/ツイストパンのつくり方教室/簡易救急法指導/写生大会(画用紙は配布します。作品は後日、市立体育館で展示します)

山まつり、記念ハイキング参加者に記念バッジなどを進呈

電線の近くでこいのぼりはあげないようにしましょう

▶電柱や鉄塔にのぼると感電することがあります。のぼらないように注意してください。